



わかば

2020. 4. 25
(令和2年) 第20-3号

文責 校長 保谷 力

ホームページ <http://www.shokookai.org/gakkou.htm> 毎週火曜日更新

教育目標 「帰国後、日本の教育に円滑に適応できるよう、日本の学校における学習指導要領に沿った国語、算数(数学)の学力の維持、併せて生活・生徒指導を行う。」

重点目標 一人一人の笑顔輝く学校づくり～期待登校・満足下校～

校長 保谷 力

オンラインで授業



新型コロナの影響はまだまだ余談を許ませんが、PJSでは、一日でも早い授業の再開を目指し、日々リモートによる職員会議を行って

してきました。学校としても、緊急事態における初めての試みですので、「わかば2号」でお伝えしましたように、各ご家庭からのご支援、ご協力が必須のものとなります。

さて、私自身オンラインで先日、東京⇄ポートランド間で転入学のための面接を行いました。15分ほどの時間の中で、久しぶりに子供たちの笑顔に出会うことができ、一日も早く渡米し、子供たちに会いたいと強く感じました。面接の中で、簡単な文章題を解いてもらったり、国語の教科書を朗読してもらったりしました。子供の考える様子や真剣な眼差しをインターネットを通して感じ取ることができ、改めてオンライン授業の有効性を肌で感じることができました。もちろん、学校に通い、直接お友達や先生に触れ合える通常の学習とは大きく異なるものの、子供たちにとって楽しみになる取組であると確信いたし

ました。

PJSでは5月より下記の学習時間でオンラインによる授業を再開いたします。各学年に示された時間は、子供たちの年齢、体力等を考慮した授業時間になります。通常の学習に比べて少ない時間になりますが、教員はその分、綿密な教材の研究・吟味を行い、漏れのない授業の提供を考えております。繰り返しになりますが、教師がネットを通して教える学習が中心となります。学習の定着は、各ご家庭で繰り返し復習させることで確かなものにして頂きたいと考えます。



オンライン授業に関する時間割など詳細については、後日事務局よりご連絡いたします。

園児・児童・生徒	指導時間
幼稚部①と②	30分×1
小1年生	30分×2
小2年生	45分×2
小3年生	45分×2
小4年生以上	60分×2



教科書・副教材の配布



4月24日（金）に、教科書と副教材の一斉配布を行いました。

ドライブスルー形式としましたが、事前にお知らせしたルールに沿い、保護者の皆様が整然と対応してくださったおかげで、とてもスムーズに配布を完了することができました。とにかく全てが初めての対応となるので不安もありましたが、皆様のご協力とご理解に感謝致します。また場所を提供くださった Yamato Transport USA 様には、この場をお借りして、心より御礼申し上げます。



教科書・副教材を併せると、かなりの量になりますが、普段はあまり読むことのない国語・算数（数学）以外の教科書にも、目をとおす時間が今はたっぷりとあるかもしれません。家庭科の本を見ながら料理をしたり、図画工作や美術の本を楽しみの良いですね。



電子書籍 特別解禁！

こんな時だからこそ読書を、と思っても外出もままならない状況では読みたい本を手にいれるのも思い通りにはいきませんね。この機会に電子書籍に挑戦してみようか、というご家庭も多いのでは無いでしょうか？でも、実は日本にはこの電子書籍への参入に消極的な作家さんが何人かいらっしゃるのです。理由は公表していない方も多いのですが、有名な所では東野圭吾さん、宮部みゆきさん、小野不由美さん、そして高村薫さんなどが殆ど電子書籍を出していらっしゃらないようです。

ところが！です。まさにこんな時だからこそ、という事でこれまで電子書籍化を一切認めて来なかった東野圭吾さんの著作が、初めて電子書籍として購入できるようになるそうです。7つの出版社から代表作を一作ずつ選んだというだけあって「白夜行」「容疑者 X の献身」など超のつく有名作がずらり。もしまだ読んでことの無い作品がありましたら、この機会に一度挑戦なさってみてはいかがでしょうか？4月24日から主要な電子書籍ストアで一斉配信の予定だそうです。ご興味のある方は”東野圭吾””電子書籍”等で検索してみてください。